



# せいひ会だより

2017年(平成29年)  
8月1日発行  
<第208号>  
社会福祉法人せいひ会  
<http://www.seihikai.jp/>



7/7の七夕。寿限無でも、ご覧のような立派な笹が飾られました。  
それぞれの短冊に書かれた願い事は、「おいしい物がたくさん食べられますように」「お金がいっぱい貯まりますように」「寿限無の皆が幸せになりますように」と、個人的なことやみんなの幸せを願うものなどさまざま。「七夕さま」の歌も歌い、昔を懐かしみました。  
皆さんの願い事が叶いますように...

## 7月の行事

- 07日 七夕(GH・風和・寿限無・じゅげむ)
- 07日 七夕そうめん流し(通所)
- 20日 運営推進会議(寿限無・じゅげむ)
- 22日 歌の発表会(風和)
- 26日 夏の食事会(風和)
- 29日 寿限無合同納涼そうめん流し(寿限無・じゅげむ)
- 30日 収穫祭(GH)

## 8月の行事予定

- 01日 通報訓練(風和)
- 05日 納涼祭(風和)
- 07日 夕涼み会(GH)
- 07~31日 作品・写真展示会(風和)
- 10日 千日祭参加(GH)
- 11日 消防総合訓練(コミュニティーセンター元亀)
- 15日 精霊流し
- 18日 運営推進会議(GH)

# 7月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます



久保 忠次様 山田 チヨ子様 濱口 信夫様 樋口 勇様 久松 チヨ様 浦添 ウメ様 松崎 エ子様



中村 ヨシ子様 竹下 晶子様 橋本 卯一様 酒井 ヨシ様 坂口 エ子様 坂口 喜美枝様



杉本 ツル様 峯 サヨ子様 中尾 富子様 池口 サカエ様 河野 セツ子様 相川 ナツ様 川上 キサ様



品川 タガ様 山下 サイ様 池田 フジノ様 平谷 シゲ様 松尾 佐代子様 山口 幾代様

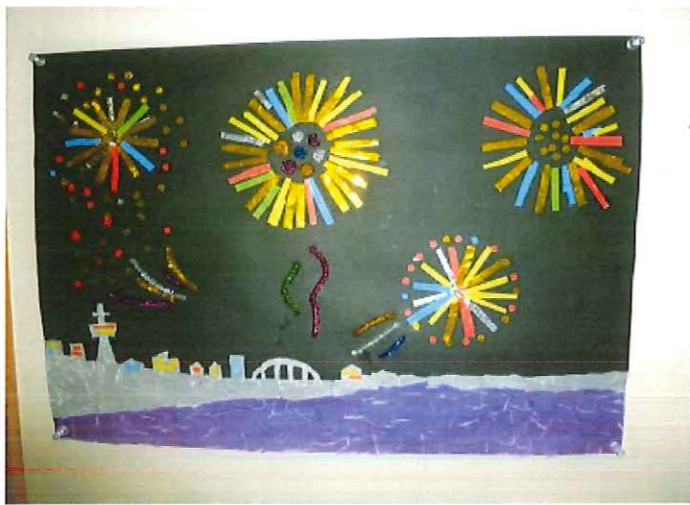
## 品川 タガ様 今回は風和の里：品川タガ様にお話を伺いました

西彼杵郡雪浦村に、9人兄弟の末っ子として生まれる。実家は海のすぐそばにあり、海でよく遊んでいたとのこと。「アワビを取るのが上手で、『アワビ取り名人』と呼ばれてました。おてんばでしたよ〜！」と、笑顔で話される。学校は青年学校に週3回程通い、それ以外の日は自宅の手伝いを行っていた。「田畑を作るにも、機械もない時代だったので、牛を使ってやっていました。」と、苦勞を語られた。また、「学校では兄と同じ先生に習いましたが、先生から試験の点数を兄と比べられて悔しい思いをしたので、その次の試験の時は、いい点数を取って先生を見返しました。」と、負けず嫌いな一面も。23歳で結婚。嫁ぎ先は西彼・下岳で、雪浦から歩いて

お嫁入りしたとのこと。3歳年上でまじめな御主人との間には4人の子供が生まれた。「海の近くで育った私ですが、生魚は嫌いでした。でも長女を妊娠した時は、刺身がすごく食べたくなったことを覚えています。生まれた長女は刺身好きでした。」「次男坊と昔のことを話すと、『父ちゃんより母ちゃんの方が恐ろしかった』と言われるんですよ。」と、笑顔で話された。現在は風和の里で生活されている。「この歳までお世話になるとは思ってませんでした。このインタビューも、経験と勉強と思ってます。」と、快く話してくださいました。これからもお元気にお過ごしください。

# Vitality Space

バイタリティー・スペース



寿限無：松江恵美子



通所：共同作品



通所：共同作品

星の川見舟しと市下  
竹下辰也の川舟と市下

通所：竹下晶子

友女子  
出石崎和子

風和：岩崎和子

生きること  
空に向かって  
力んでみれば  
ツバメ笑って  
羽たたく  
(風和) 大川 千代子

投意  
合気  
秋浦克敏

通所：秋浦克敏

七夕さま  
まつり  
浦崎福江

通所：浦崎福江

## 新人職員紹介



元亀の里  
玉井 歩実さん

社会人1年目ということもあり、初めてのことばかりで何かと迷惑をおかけすることばかりです。早く仕事を覚えることができるといいですね。お力をお借りします。ご指導のほど

## 元亀の里トレニング紹介

### ⑥エルゴメーターの巻



自転車のように乗ることで、足の力をつけることができます。利用した方からは、「足が軽くなり、無理なく行えている。これからも続けていきたい。」「鼻歌を歌いながら楽しくできてます!」「負荷をかけていけるので重いのができれば嬉しい。」「いつまでも歩けるように少しでも動かしていきたい。続けていきます!」との声!

## 七夕



【風和】

各ユニットに、たくさんの飾りと短冊を下げた笹が飾られました。天井まで届きそうな笹には、「歩けるようになりたい」や「元気に過ごせますように」など、たくさんの願い事が。「上の方に飾れば願いがかなうかもしれない!」と、より高いところに自分の短冊を飾る方も。



【通所】

昼食時のそうめん流しでは、たくさんの方が”とい”の周りに集まり、上から流れてくる冷たいそうめんを、我先にとすくって味わいました。午後からは、星の話の聞いたり、「紙のそうめんすくい」などを行い、七夕をより楽しみました。



【GH】

テーブルに広げられた画用紙に、星等を飾り付けて「天の川」を作った皆さん。おやつの際は、出来上がった天の川を見ながら、カルピスやサイダーで乾杯!「何年振りかに飲んだ!」と、喜ばれていました。

## 歌の発表会



7/22、風和の里ふくろうホールで歌の発表会を行いました。各ユニットごとに歌う曲を決め、この日まで練習を重ね、いよいよ迎えた本番当日。中には、緊張しながら歌っている方も。声の大きさやハーモニーなど、厳正なる審査の結果、みごと優勝を勝ち取ったのは、「村まつり」を歌った南ユニット!他のユニットと大きく点差をつけての優勝となりました。

## 職員研修



7/25・27、職員を対象とした、オムツに関する研修会を行いました。外部より排泄ケアアドバイザーを講師に迎えて、オムツのあて方やパッドの効果的な使い方等について、実演しながら講義して頂きました。参加した職員からは、「いつもやっていることだが、とても分かりやすかった」や、「改めてオムツの重要性を認識できた」といった声が聞かれていました。

ずいずい  
随・随

## ずっころばし

せいひ会の職員が、思うがままをリレー方式で綴るコーナー。今月は、元亀の里・山口さんです。

連日気温が高く寝苦しい夜が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

ずいぶん昔の話ではありますが、小学校時代の私は、家から片道4キロの道を朝早くから歩いて登校しておりました。その頃の私は、『たとえ家が遠くても10番以内には学校につく』という目標を決めており、『11番以降だったら、翌日は家を少し遅く出なければならぬ』など、自分ルールをつくり自らにペナルティをあたえておりました。上級生になるにつれ着実に順位は上がるものの、最高でも3番と、どうしても1、2番の壁を超えることができませんでした。そこで私は、どうしたら彼らに勝てるか考え、朝4時半に出発しようと決意し実行に移そうとしました。しかし、家の玄関を出たところで母親に見つかり失敗してしまいました。次に私がとった行動は、彼らの情報を集めること。彼らとは面識はあるものの話したことがないため、友

人に頼んで彼らと接触することになるのですが、そこで驚きの事実がわかりました。なんと、彼らの家の場所は小学校の隣だったのです。歩いて20秒、距離にして30メートル程度。この事実を知った私は、悔しいっぱいで帰宅し、開口一番、母親に引越しの予定はないのか、どうしてこんな山奥に家を建てたのかをまくしたてるように聞きました。母親は、はじめは話を聞き私をなだめていたのですが、あまりに私がしつこかったため、最後は呆れ果ててしまいました。小学校の6年間、結局1番を取ることはできず過ぎましたが、学んだことも数多くありました。小さくてもいいから目標を持つこと、早起きは確かに得するという事、そして、母親を呆れさせることは怒られるよりも恐ろしいこと。

皆様、小さい頃の思い出大切にしていますか?